

島原・長崎・平戸 (長崎県)

shimabara, nagasaki, hirado



写真2 原城本丸跡にある天草四郎像。南島原市出身で長崎平和公園の平和祈念像を制作した彫刻家・北村西望の作品。⑤P20上と同じ。

のでね。大名たちというものは、どうしても、科学的なことも医学的なことも、そういうことに大變興味深いわけですよ……もちろん貿易もさうですけれども、それで、キリシタン大名たちができていくわけです」

いま思えば、たぶん政治的・経済的な愚惑が為政者の心にあつたのだろう。信長は西洋文化を好み、秀吉の時代になると、仏教界からの反発や、ポルトガルやスペインの強圧的な姿勢も脅威になつてくる。

そうやって、布教と禁教が入り交じりながら、やがてキリスト教は激しい弾圧の対象になる。神父も存在しない国内で、それでも信者たちはキリスト教を信じて続けるのである。

現在の生活は苦しむことによつて、たとへば、寒風が降りたときに、寒風が降りた感じがあつたんだ、それで指輪にも贈られた長崎礼センターの遺棄だ。

本人たちは自らを呼ばないのだが、平戸にはいまもかれこれキリシタンの一家の人口に驚かされる。聖職者や大司教、聖職には神女があふれています。キリシタンの神はひそかに祀られたが、船戸神と呼ばれたため、船戸神と呼ばれる。生月町博物館での展示の先祖、殉教して

JAFMate 2012年6月号 P24~P25「お國ナビ」より

多祀するという先祖崇拝のような形態になり、なおも信仰は生き続ける。

長崎県内には明治以降、たくさん教会ができた。それらは、250年もの間、迫害されつつも信仰を守り抜いたキリスト教徒たちへの讃歌のようにも見える。

「信徒たちには暗いイメージがありますが、アクティブな開拓者ですよ。明るい気持ちでどんどん進んでいったというのは、キリストが、目には見えなくても、私たちとともにいるというのを信じてたんですね」と、平戸の高田さん。

違う世界が見えてくることは、強い。それゆえにときに重く悲劇的でもある。長崎の教会をめぐりながら触れるのは、心の歴史である。

④マークは「動フォト」対応。

苦しい生活のなか宗教に生きたひとびと



6



7

Android only for now GET 動フォト!

長崎を動かせ!

まずはダウンロード JAF動フォト

スマホで撮るとこのページの写真を動かす! JAFのオリジナルアプリ「動フォト」を使って、このページの写真1~5(アイコン付き)を撮って、Google playストアにて「動フォト」で検索!

※Androidのみ対応 ※お/ウェブブラウザでのご利用をお勧めします。

www.nagasaki-tabinet.com (社)長崎県観光振興課



1 動



3 動



4 動



5 動

写真1・3 平戸の美しい景観として有名な寺院と教会の見える風景(1)。裏に見えるのが平戸サビエル記念教会。大理石のように見えるマーブル板の柱は、日本人左官職人による漆喰塗り(3)。⑥平戸市郷川町269番P20下と同じ 4 生月町博物館の館に展示された、かくれキリシタンの船戸神。⑦平戸市生月町南院4289-1 ⑧5000円 ⑨950・53・3000 5 長崎市にある大浦天主堂。日本に現存する最古の木造教会で国宝。ステンドグラスに差し込む光が幻想的。⑩長崎市南山手町5-3 ⑪3000円 ⑫095・823・2628 6 島原郷土料理の真鍮釜。餅や野菜などがたくさん入っている。四郎が島原に籠城したときに兵糧食としてつくられたのが起源とも。「元祖松屋本店」にて(980円)。⑬島原市城内1-1208-3 ⑭0957・63・7272 7 ポルトガルから平戸に伝わった南蛮菓子のカカオストース。カステラを卵黄、バター、砂糖をまぶしたもの。「平戸萬屋」にて(5個入り945円)。⑮平戸市木引田431 ⑯0950・23・8000